



はすだっこ

平田小学校 学校だより 10月号 2024.10.1 文責：飯塚 積



正しく強く温かく

(は) はきはき話す子
 (す) すずんで取り組む子
 (だ) だれにもやさしい子
 (つ) つよい心と体の子
 (こ) こんき強くやり抜く子

問題解決を楽しむ子

「利他」を言動に表す子

人権・同和教育の学習公開

9月27日(金)の授業公開日には、ご多用の中、多数お出かけいただきありがとうございました。

平田地区は、令和8年度より2年間、「出雲市同和教育研究指定事業」を受けていることもあり、人権・同和教育推進協議会の方等にも案内し、道徳科・学級活動・体育科をとおして、人権・同和教育に関する学習を公開しました。児童は、自己存在感が高まったり、日頃の自分を振り返り今後の生活に活かそうとする態度が身についたりしたと思います。



なお、平田小学校では、【学校経営方針】として、以下のことを掲げ取り組んでいます。

【学校経営方針】

安全・安心の保障 「子どもたちが安心して学習・生活できるように ～独りぼっちにしない～」

全ての秩序を人権尊重の上に置き、子どもの成長の「根っこ」を養う教育活動を、協力し合いながら推進する。

★「わかる授業づくり」⇒学習環境：学び合う集団づくり・心の居場所となる集団づくり・教室環境の整備

学習指導：主体的・対話的で深い学び

生徒指導：自己指導能力の育成（自己存在感・共感的人間関係・自己決定の場）

★「心の居場所づくり」⇒安心できる、自己存在感や充実感を感じられる場所

★「絆づくりのための場づくり」⇒主体的に取り組む活動を通し、活躍できる場

【根っこ】 ★人権感覚を高める（・思い合う心）

★話を聴く（・「何が大切なのか」を聴き取る ・「質問する」「考えを返す」）

★時を守る（・チャイムで始まり、チャイムで終わる）

★場を整える（・準備、片付け、整理整頓 ・清掃）

★礼を正す（・目を合わせる ・あいさつを交わす）

今後も、令和8年度から始まる「出雲市同和教育研究指定事業」に向けて、地域・家庭と連携協力しながら、より一層人権・同和教育を推進していきたいと考えています。

前期終了式！！

ご承知のとおり、今年度より通知表「はすだっこ」の発行回数を年3回から年2回へ移行しました。そのため、9月27日（金）児童に、前期分の成績が記された通知表「はすだっこ」を渡しました。そして、それに合わせて「前期終了式」を行いました。学期ごとの終業式同様、前期の成果と課題を振り返り、後期に向けて目標を立てるよい機会となりました。

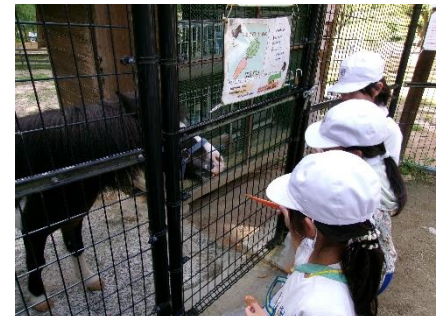
ふるさと平田を育てる子

校外学習最盛期！！

各学年・学級とも、9月上・中旬から、いろいろと校外学習を計画していましたが、熱中症の危険性があるため、ことごとく予定を変更したり延期したりしてきました。9月の下旬になり、ようやく過ごしやすい気候になりつつあります。

先日、2年生が生活科の「町たんけん」で愛宕山公園に出かけました。今後、各学年・学級が校区内を中心に（学年によっては市外に）出かけていきます。地域・保護者の皆様には、いろいろな面でお世話になりますがよろしくお願いたします。

【2年生 生活科「町たんけん～愛宕山公園編～」】



【6年生 図工科「写生会～木綿街道編～」】※熱中症対策のため、時間を切り上げて実施



「利他」を言動に表す子

子どもの心に耳を傾ける「おはなしタイム」

2学期の「おはなしタイム」（教育相談）を、10月15（火）、17（木）、22（火）日に実施します。今学期も次のようなねらいのもと実施します。

○子どもと教職員と一対一で話し合う時間を持ち、心を通じ合わせたり、子ども一人一人の理解を深めたりする機会とする。

○いじめの調査を合わせて実施することにより、いじめの実態をつかむ手立ての一つとする。

子どもたちの思いに耳と心をしっかり傾けて受け止め、安心して生活できるようにしていきたいと思っております。今学期もご協力をよろしくお願いいたします。



「学校だより」は、本校のホームページにも掲載しています。 <https://www.izumo.ed.jp/hirata-sho/>

また、「ブログ」でも学校の様子をお伝えしています。 <https://blog.izumo.ed.jp/hirata-sho/>

